

令和3年(2021年)2月5日
長野県公共事業評価委員会
担当：建設部建設政策課技術管理室
(室長)青木謙通
(担当)関貴幸 山越正順 北澤隆之
電話：026-232-0111(代表)内線3328
026-235-7294(直通)
FAX：026-235-7482
E-mail：gijukan@pref.nagano.lg.jp

令和2年度 公共事業評価について

県が実施する公共事業について、公共事業の一層の効率化、重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上させることを目的として、事業着手前から完了後までの各段階において、公共事業評価を実施し、評価結果等を公表します。

[新規評価6箇所、再評価11箇所、事後評価10箇所 計27箇所]

- 評価の実施に当たり、第三者による長野県公共事業評価監視委員会(委員長:^{ながとうとしみや}永藤壽宮氏)から評価対象となった27箇所全てについて、県の評価案を妥当と判断する旨のご意見をいただきました。
- 公共事業評価監視委員会の意見を踏まえ、県公共事業評価委員会により対象事業の評価(対応方針)を、別添のとおり決定しました。

【経緯】

- ・令和2年 7月22日 第1回長野県公共事業評価委員会(評価案作成)
- ・令和2年 8月27日 長野県公共事業評価監視委員会(審議4回、現地調査1回)
～11月24日
- ・令和2年12月15日 長野県公共事業評価監視委員会から意見具申
- ・令和3年 1月 8日 第2回長野県公共事業評価委員会(県の対応方針の決定)

1 新規評価結果について

事業採択の判断に活用するために、新たに事業に着手しようとする箇所について、事業の必要性、重要性などの視点から新規評価を行いました。

(1) 評価対象事業箇所

評価対象は、県が事業主体となって、令和3年度に新たに着手しようとする公共事業のうち、総事業費が10億円以上の6箇所としました。

(2) 新規評価の審議結果

県が新規評価を実施した箇所について、公共事業評価監視委員会で審議を行った結果、必要性、重要性、緊急性などをまとめた 県の評価案は妥当 とのご意見をいただきました。

対象箇所一覧及び評価結果

担当 部局	事業種類	事業名	路河川名等※	箇所名 (市町村名)	事業概要	予定工期	全体事業費 (千円)	県の 総合 評価	県の 評価案 県の対 応方針 案	評価監 視委員 会意見	評価 結果 県の対 応方針
建設部	河川の整備等	河川	(一) 片貝川	うすだ 臼田 (佐久市)	遊水地 N=3箇所 河川改修 L=8.0km	R3~R32 (2021~2050)	9,000,000	A	事業 着手	妥当	事業 着手
建設部	主要な道路の 整備	道路改築	(主) 飯田富山佐 久間線	たつえ 龍江 (飯田市)	道路改築工 L=1,620m W=6.0 (7.5~9.75) m	R3~R12 (2021~2030)	3,600,000	A	事業 着手	妥当	事業 着手
建設部	補完的な道路 の整備	街路	(都) 岡谷川岸線	かわざし 川岸 (岡谷市)	道路拡幅工 L=870m W=7.0 (14.0) m	R3~R9 (2021~2027)	3,000,000	A	事業 着手	妥当	事業 着手
建設部	その他	陸上競技場 整備	松本平広域公園	ひぐし 陸上競技場 (松本市・塩尻市)	陸上競技場建替 A=37,200m ²	R3~R7 (2021~2025)	13,000,000	A	事業 着手	妥当	事業 着手
農政部	農村地域の防 災・減災	県営農村地 域防災減災		ちくまがわ 千曲川沿岸更北 (長野市)	排水機場改修 N=2箇所	R3~R8 (2021~2026)	1,800,000	A	事業 着手	妥当	事業 着手
建設部	主要な道路の 整備	道路改築	(国) 361号	あがね 姥神峠道路(延伸) (木曾町)	道路改築工 L=3.5km W=7.0 (10.5) m	R3~R9 (2021~2027)	13,000,000	A	事業 着手	妥当	事業 着手
				6箇所							

・事業の必要性、重要性、効率性、緊急性、計画熟度を点数化し、その合計により評価 [100点満点 A:75点以上 B:75~50点 C:49点以下]

※(一):一級河川 (国):一般国道 (主):主要地方道 (都):都市計画道路

注)網掛け:詳細審議箇所(各事業等を取り巻く社会状況等を勘案して、詳細審議の対象事業として監視委員会が抽出した箇所)

詳細審議箇所の判断理由・審議上の意見 (○判断に至った理由 ◇審議上の意見)

1 陸上競技場整備事業 松本平広域公園 陸上競技場 りくじょうきょうぎじょう 【松本市・塩尻市】

- 県内唯一の陸上競技連盟第1種公認競技場として、国民スポーツ大会など全国レベルの大会が予定されているため。
- 既存の競技場は、建設から40年以上経過し、老朽化が進むとともに、バリアフリー対応に課題があるため。
- ◇ 利用者数の増加が図られるよう、関係者と連携して検討していく必要がある。

【事業実施箇所】



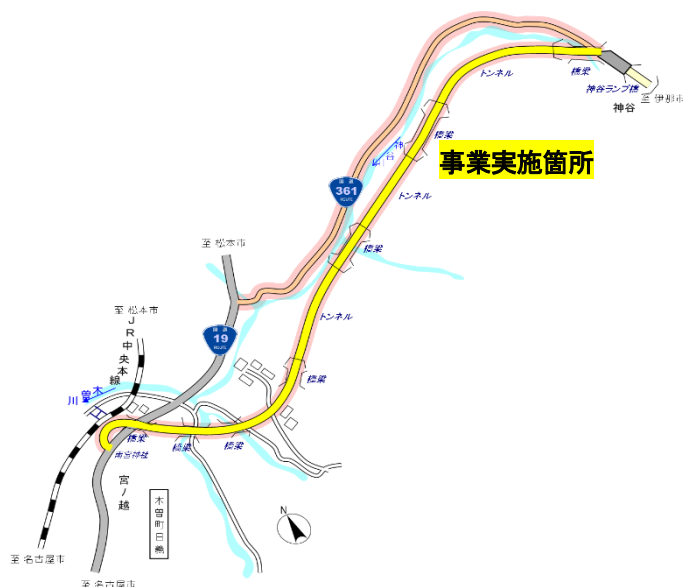
【完成予想図】



2 道路改築事業 国道361号 うばがみとうげどうろ 姥神峠道路(延伸) 【木曾町】

- 伊那地域と木曾地域を結ぶ重要な役割を担う道路であり、中央自動車道や一般国道19号、一般国道153号と一体となって広域的な道路ネットワークを形成する道路となるため。
- 平成24年度から一時休止となっていたが、伊那・木曾両地域の国道361号の利用状況と、令和2年7月豪雨災害の状況から整備の必要性が認められるため。
- ◇ 事業を一時休止したことを踏まえ、事業再開に当たり社会状況の変化等に応じた適切な計画であることを県民に分かりやすく説明していく必要がある。

【事業実施箇所】



【令和2年7月豪雨災害の状況】



2 再評価結果について

事業採択後長期間が経過している事業等について、事業の進捗状況等の視点から再評価を行いました。

(1) 評価対象事業箇所

評価対象は、事業採択後長期間が経過、または、再評価後一定期間が経過している事業等の11箇所としました。

(2) 再評価の審議結果

県が再評価を実施した箇所について、公共事業評価監視委員会で審議を行った結果、同委員会から県の再評価案は妥当とのご意見をいただきました。

対象箇所一覧及び評価結果

担当 部局	事業 種類	再評価 理由	事業名	路河川名等※	箇所名 (市町村名)	事業概要	予定工期	全体事業費 (千円)	県の 再評価 案 (県の対 応方針 案)	評価監 視委員 会意見	評価 結果 (県の対 応方針)	見直し内容
建設部	地すべり対策	⑤	地すべり対策	(地) 桐池	桐池 (小谷村)	集水井 N=16基 集水ポット L=27,200m 排水ポット L=1,600m	H24~R6 (2012~2024)	2,110,000	継続	妥当	継続	-
建設部	治山・砂防	⑤	砂防	(砂) 月岡沢	月岡 (小谷村)	砂防堰堤工(透過型) 1基 H=9.0m L=36.0m V=1,500m ³ 床固工 3基	H24~R6 (2012~2024)	360,000	継続	妥当	継続	-
建設部	治山・砂防	⑤	砂防	(砂) 西ノ入川	上石川 (長野市)	砂防堰堤工(透過型) 1基 H=10.0m L=38.0m V=1,280m ³ 堆砂工 管理用道路工	H23~R6 (2011~2024)	300,000	継続	妥当	継続	-
建設部	治山・砂防	⑤	砂防	(砂) 大沢川	高木 (下諏訪町)	砂防堰堤工(透過型) 1基 H=12.0m L=103.0m V=8,100m ³	H24~R5 (2012~2023)	600,000	継続	妥当	継続	-
建設部	治山・砂防	②	砂防	(砂) 樽沢川	水中 (高山村)	砂防堰堤工 2基 1号 H=10.0m L=67.0m V=2,145m ³ 2号 H=10.5m L=58.0m V=2,356m ³	H23~R4 (2011~2022)	900,000	継続	妥当	継続	-
建設部	河川の整備等	④	河川	(一) 求女川	田中 (東御市)	護岸工 L=1,1170m	H3~R6 (1991~2024)	2,042,000	継続	妥当	継続	-
建設部	主要な道路の 整備	⑤	道路改築	(国) 153号	飯田北改良 (飯田市)	道路築造工 L=2,600m W=14.0(25.5)m	H28~R9 (2016~2027)	13,000,000	継続	妥当	継続	-
建設部	主要な道路の 整備	②	道路改築	(国) 152号	栗田~四日市場 (伊那市)	道路築造工 L=1,300m W=6.5(10.25)m	H23~R5 (2011~2023)	1,325,000	継続	妥当	継続	-
建設部	主要な道路の 整備	②	道路改築	(主) 阿谷茅野線	大熊 (諏訪市)	道路築造工 L=1,200m W=6.5(11.0)m	H23~R7 (2011~2025)	1,400,000	継続	妥当	継続	-
建設部	補完的な道路 の整備	⑤	街路	(都) 出川双葉線	出川~双葉 (松本市)	道路改築工(立体改良) L=340m W=6.0(16.0)m	H19~R8 (2007~2026)	7,000,000	継続	妥当	継続	-
建設部	その他	④	県営住宅建替	県営アルプス団地	豊科田沢 (安曇野市)	公営住宅 鉄筋コンクリート3~4階建て 7棟142戸 附属施設 集会所、児童遊園、駐車場、防火施設	H13~R5 (2001~2023)	2,921,000	継続	妥当	継続	-
					11箇所							

・事業の進捗状況、事業を巡る社会経済情勢等の変化等の観点から、「継続」、「見直して継続」、「中止」の3段階で評価

※ (地) 地すべり防止区域 (砂) 砂防河川 (一) 一級河川 (国) 一般国道 (主) 主要地方道 (都) 都市計画道路
[再評価理由]

- ① 事業採択後、5年間を経過した後も未着工の事業
- ② 事業採択後、10年間が経過した時点で継続中の事業
- ③ 事業採択前の準備・計画段階で5年間が経過している事業
- ④ 再評価実施後、5年間が経過した時点で、一部供用されている事業を含め、継続中の事業
- ⑤ その他必要と認める事業

注) 網掛け：詳細審議箇所(各事業等を取り巻く社会状況等を勘案して、詳細審議の対象事業として委員会が抽出した箇所)

詳細審議箇所の判断理由・審議上の意見 (○判断に至った理由 ◇審議上の意見)

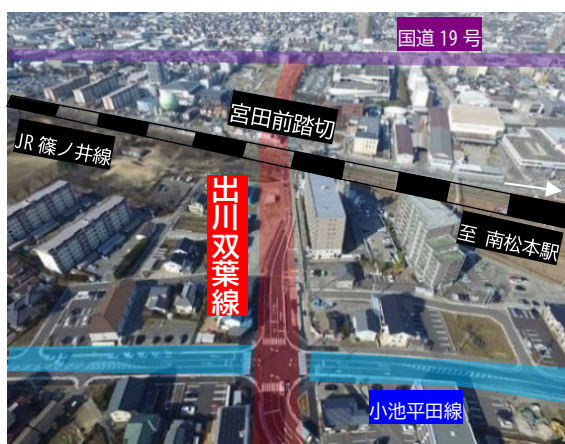
1 地すべり対策事業 ^{つがいけ} 柵池 【小谷村】

- 当地区については、これまでに施工した範囲では対策の効果が確認されているものの、融雪等による地下水位変動が著しく、地下水位低下が見られないブロックもあり、地すべり活動が一部継続しているため。
- これまでの観測結果から地下水流動経路等を分析し、地すべりの安定化のため地下水排除工の配置計画の見直しが必要であるため。
- ◇ 今後も地下水観測データを蓄積し、より一層、客観的・科学的根拠に基づき対策を実施していく必要がある。



2 街路事業 ^{いでがわ ふたば} 都市計画道路 出川双葉線 出川～双葉 【松本市】

- 当路線は、松本都市圏の南北幹線を補完する道路であるとともに、南松本駅への主要なアクセス道路であるが、踏切遮断時間が長く、慢性的な渋滞が発生しており、立体交差による抜本対策が必要であるため。
- ◇ 当該踏切は、交通量も多く危険であることから、早期に用地取得を行い、事業を完了させる必要がある。



3 事後評価結果について

公共事業について、事業完了後一定期間を経過した箇所の事業効果の発現状況や施設の維持管理状況などを検証する事後評価を行いました。

評価結果は、今後の事業の計画・調査・実施の検討などに活用していきます。

(1) 評価対象事業箇所

評価対象は、県が実施した公共事業で、事業完了後一定期間（5年を基本）を経過した箇所から、事業種類ごとに事業費の大きい箇所など10箇所を抽出して実施しました。

(2) 事後評価の審議結果

県が事後評価を実施した箇所について、公共事業評価監視委員会で審議を行った結果、事業効果の発現状況などをまとめた 県の評価案は妥当 とのご意見をいただきました。

対象箇所一覧及び総合評価結果

担当 部局	事業種類	事業名	※ 路河川名等	箇所名 (市町村名)	事業概要	工期	最終事業費 (千円)	県の 総合 評価 案	評価監 視委員 会意見	県の総 合評価
建設部	地すべり対策	地すべり対策	(地) 下奈良井	しもならい 下奈良井 (長野市)	横ボーリング工 L=7,924m 護岸工L=100 水路工 L=965m 法枠工 A=2,151㎡ 集水井工 N=1基 谷止工 N=10基	H17～H26	439,904	A	妥当	A
建設部	地すべり対策	急傾斜地崩壊対策等	(急) 屋代駅裏	やしろうきうら 屋代駅裏 (千曲市)	吹付法枠工 A=6,000㎡ 重力式擁壁工 L=90m	H23～H26	360,510	A	妥当	A
農政部	農村地域の防災・減災	県営農村地域防災減災		なかいすじ 中井筋 (箕輪町)	取水施設 1箇所 (護床工一式 護岸工一式)	H24～H26	151,900	A	妥当	A
林務部	治山・砂防	治山		かきぞれ 柿具 (南木曾町)	森林整備 A=11.27ha 谷止工 N=3基 山腹工 A=0.5ha	H19～H28	388,350	A	妥当	A
林務部	治山・砂防	治山		おおいわ 大沢 (高山村)	谷止工 N=4基 副谷工 N=1基 山腹工 A=0.6ha	H22～H26	204,322	A	妥当	A
林務部	治山・砂防	治山		ふじおきわ 富士尾沢 (安曇野市)	谷止工 N=5基 床固工 N=6基 山腹工 A=0.09ha	H21～H26	216,389	A	妥当	A
建設部	治山・砂防	砂防	(砂) 田の洞沢	ひらうら 平枔 (木曾町)	砂防堰堤工 N=1基 溪流保全工 L=235m	H18～H26	498,645	A	妥当	A
建設部	主要な道路の整備	道路改築	(国) 418号	じゅうぼうちやう 十方峽バイパス (天龍村～飯田市)	道路築造工 L=1,810m W=6.5(9.0～11.0)m (トンネル3箇所、橋梁3箇所)	H9～H26	6,684,000	A	妥当	A
建設部	道路付帯施設の整備	交通安全施設等整備	(国) 406号	ひろこうじ 広小路 (須坂市)	歩道整備工 L=114m(両側) W=6.0(16.0)m 電線共同溝 L=114m	H20～H28	1,180,000	A	妥当	A
農政部	農業基盤整備	県営かんがい排水		あさひ 朝日 (朝日村)	太陽光発電施設一式 (太陽光パネル N=640枚)	H24～H26	225,720	A	妥当	A
				10箇所						

・事業効果の発現状況等の評価項目を点数化し、その合計により評価 [100点満点 A:75点以上 B:74～50点 C:49点以下]

※ (地):地すべり防止区域 (急)急傾斜地崩壊危険地区 (砂):砂防河川 (国):一般国道

注)網掛け:詳細審議箇所(各事業等を取り巻く社会状況等を勘案して、詳細な審議の対象事業として委員会が抽出した箇所)

詳細審議箇所の判断理由・審議上の意見 (○判断に至った理由 ◇審議上の意見)

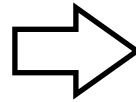
1 治山事業 ^{おおさわ} 大沢 【高山村】

- 崩壊地の復旧により、土砂流出に対する安全性が確保されたため。
- 老朽化した既存施設の機能強化や補強を実施したことにより、台風等による大雨の際にも確実に機能を発揮しているため。
- ◇ 頻発する豪雨等に備え、施設の保全管理や老朽化対策を計画的に実施していく必要がある。

【施工前】



【施工後】



2 県営かんがい排水事業 ^{あさひ} 朝日 【朝日村】

- 太陽光発電施設の稼働により、事業の目的の一つである温室効果ガスの発生抑制について、安定した効果が得られているため。
- 発電で得られた売電収入、調整池の遮光による藻類・水草の繁茂抑制の効果等により、農業者の負担軽減が図られ、地域の農業振興につながっているため。
- ◇ 固定価格買取制度による電気の買取価格が、施設建設時よりも引き下げられていることを踏まえ、本地区の買取期間が満了となる令和 15 年までに、発電した電気を直接活用する方法なども含め、将来的な運用について十分に検討する必要がある。

【施工前】



【施工後】

